



神戸学園都市

ワイズメンズクラブ



んにちは

THE Y'S MENS CLUB OF KOBE GAKUENTOSHI
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

< 主 題 >

2019年1月(通巻295号)

- ・神戸学園都市クラブ会長: 田辺征一; 地域との触れ合いを通してクラブの成長と発展を!
- ・国際会長: Moon Sang-Bong(韓国); 私たちは変えられる。
- ・アジア太平洋地域会長: 田中博之(日本); アクション!
- ・西日本区理事: 遠藤通寛(大阪泉北); 未来に残すべきものを守り育てる。
- ・六甲部長: 大田厚三郎(神戸西); 六甲部は一つの体。共に助け合い、部全体の発展向上をはかろう。

2019年1月: IBC DBC 交流はワイズの醍醐味です。お見合いボードも利用していただき、様々な出会い、交流を楽しみましょう。中井信一 国際・交流事業主任(奈良)

1月第1例会

- ・日時: 2019年1月26(金) 18:30~21:00
- ・場所: 居酒屋「あみ」(板宿駅南側数分)
- ・内容: 新年会
- (1) フグ料理
てっさ、サラダ、から揚げ、鍋、雑炊

< 今月の詩 >

「雨ニモマケズ」

雨にもまけず
風邪にもまけず
雪にも夏の暑さにもまけず
丈夫なからだをもち

(4頁に続く)

1月誕生日おめでとう

- ・阿部信太郎メン(1/4)
- ・阿部登美子メネ(1/13)
- ・田辺 征一メン(1/11)

12月の出席状況

- ・在籍者 13名
- ・出席者 12名
- ・出席率 92.3%
- ・メネ/コメ 4名
- ・ゲスト/ビジタ 33名
- ・出席者合計 49名

12月累計ファンデ成績

- ・ニコニコ 0円
- ・CS(年賀切手) 0円
- ・TOF(断食) 0円
- ・FF(家庭の断食) 0円
- ・BF(古切手) 0円
- ・東日本募金 0円
- ・Yサ・ASF 0円

[役員] 会長: 田辺征一、直前会長: 田辺征一、書記: 杉本隆人、会計: 佐伯一丸、連絡主事: 達 直樹

[委員] 地域奉仕・環境: 館忠之、丹家元陽、Yサ・ユース: 藤井信人、交流: 野呂 隆、阿部信太郎、

ファンド: 中村 剛、合田純二、杉本隆人、野呂隆、佐伯一丸、メネット: 藤井久子、杉本裕子、EMC: 杉本隆人、

広報・プレン: 佐伯一丸、藤井久子、メール委員: 田辺征一、

[六甲部役員] 地域奉仕・環境事業主査: 藤井久子

[IBC] 台湾高雄ボートクラブ(2004年1月締結) [DBC] 東京武蔵野多摩クラブ(2011年5月締結) [DBC] 岡山クラブ(2018年6月)

〒651-2102 神戸市西区学園東町 2-1-3

TEL078-793-7402 FAX 078-793-7470

事務例会・第1木曜日、第1例会・第3木曜日

Home Page <http://www.kobeymca.org/ys/gakuen/bulletin.html>

西日本区ホームページ <http://www.ys-west.or.jp/rd.php>

＜新年に思うこと＞

会長 田辺征一



次期会長にと期待されていた檜木ワイズの悲報を受けたのは鹿児島県伊集院の新設認定こども園を訪ねているときであった。葬儀にも参列できずに重い気持ちで神戸に戻り、引続き会長を引き受けざるを得ないと覚悟を決めた。12月には長坂ワイズをも失い、気の重い年明けであった。

昨年度に引き続き YMCA のウェルネス会員にワイズメンズ活動を知っていただくことが EMC の一つであり、今期のクラブ主題を「地域との触れ合いを通してクラブの成長と発展を！」とした。具体的には公開例会を多くし講演や演奏会を通して地域とのつながりを密にすることが大切と考えている。

今期は岡山クラブとの DBC 締結からスタートしたが、真備町の豪雨災害のために予定していた合同例会が延期となっている。今年中にはぜひ実現したいものである。

7月には、長年ワイズ活動に重要な役割をされてこられた岡山クラブの三浦克文ワイズから「私のワイズ人生」の卓話をいただき、昔を知るワイズたちとも話に花が咲き、食事をしながら懇親を深めた。

8月は、地元の夏祭りに加わり、昨年と同様 YMCA ブースで握力測定と瞬発力測定を行った。今年も多くの老若男女の参加があった。

9月は、「いっくん」こと山本育海君のお母さんに筋肉が骨になる難病 (FOP) についてお話をいただいた。TV 放映された DVD を用いて FOP の実態を知ることができた。同時に母親として深い愛からくる強さを感じさせられた。

10月は、恒例のワイワイまつり。今年は西神戸 YMCA 開設 30 周年記念とあって来場者数・収益金は過去最大。恒例の餅つきは多くの助けを得て 40kg をつき 9 万円余りを捧げることができた。

11月は、快晴のチャリラン恒例の餅つき。参加者が年々減り、最盛期の半分以下とあって今回は 30kg に減らした。おかげで、見事に餅つき終了とお客の列がなくなるのが同時となった。

また、11月には公開例会として、三鷹高次脳機能障害研究所所長の関啓子さんをお呼びして「伝えた

い、脳卒中とその後遺症～当事者になった脳卒中リハビリ専門家の物語～」と題してお話いただいた。関さんは神戸大学医学部教授として在職中に脳梗塞を発症され、その後、人一倍の努力により現職に復帰された。脳卒中のメカニズムとその後のリハビリテーションについて深く学ぶことができた。

間もなく今期後半のメインイベント「25 周年記念例会」がやってくる。取り掛かったのが少し遅く十分な準備ができるのか心配であるが、ひとつ思いとなり、多くの参加者とともに 25 周年を祝い感謝したい。

今期主題に沿った公開例会として 2 月以降、「アンガーマネジメント」、「手作り楽器漫談」「フルーツ演奏会」を企画している。地域の人々とワイズメンズクラブのつながりがより身近になることを願っている。

＜新年例会報告＞

会長 田辺征一

2019 年 1 月 26 日午後 6 時半、恒例の新年例会が始まった。会場は地下鉄「板宿」から南へすぐの「あみ」、私にとっては 2 回目のフグ料理店。定刻には初参加の森本さんを入れて予定の 14 名 (内メネット 1 名) が揃い、会は始まった。

初めに、昨年、天に召された檜木ワイズと長坂ワイズを覚えて黙祷をささげた。2017 年の新年例会では檜木さんもこの場所におられたことを、昨年の新年例会では長坂さんもご一緒出来たことを思い出し、ご冥福をお祈りした。

当日は、時を同じくしてテニスの大坂なおみの決勝戦中継があり、腕に覚えのあるご仁は料理もそこそこに調理場にあるテレビにかじりつき一喜一憂。優勝が決まった瞬間は一同大歓声。この日一番のご馳走になったかもしれない。



今期は IBC の高尾ポートクラブからクリスマスカードは来なかったが、当クラブから送る旧正月祝賀カードに全員がサインをした。

お値段は張ったものの皆よく喰らいよく飲んだ大寒の一夜であった。



< 1月事務例会報告 >

書記 杉本隆人



日時：2019年1月17日(木)
19:00~20:40

場所：西神戸YMCA

出席者：佐伯、杉本、達、田辺、
丹家、中村、野呂、藤井(信)、藤井(久)
メネット：欠席

1. 報告事項

- (1) DBCブリテン11月号 配布
- (2) 西神戸YMCA 街頭募金 12/8 学園都市駅前
参加：佐伯、中村
- (3) 芦屋クラブクリスマス会 12/23
参加：田辺、中村、野呂、杉本
- (4) 神戸ポートクラブ新春コンサート 1/10
参加：田辺、中村
- (5) 新年例会1月26日(土)6:30~
居酒屋「あみ」(板宿)、出席確認
- (6) 新年合同例会 1月22日(火)18:30~20:30
グリーンH ¥4,500 名札持参
神戸ク(事務例会日)以外の全クラブから45名、参加予定：田辺、杉本、野呂
- (7) BF切手集め 達または田辺まで提出

2. 協議事項

- (1) 25周年記念例会 3/16(土)13:30 西神オリエンタルH ¥8,000

- ・フルート演奏：河合久美子(京都ウエストクラブ)、吉田由美(大阪なかのしまクラブ)、
 - ・アカペラグループ：ザ・ザビエルズ
 - ・今後の予定、準備など(試食会、DBC、IBC、招待者、記念誌、プログラム、担当)
- (2) 高尾ポートIBCへの新年カード寄せ書き
 - (3) キッズプレイランドの餅つき 1/29(火) 時間
備品管理、10時集合、
奉仕者：中村、野呂、田辺、杉本
 - (4) 次期六甲部メネット主査：藤井久子メン
 - (5) 今後の例会予定：(年間計画表参照)
 - ・1月26日(土)新年例会「あみ」(板宿)
ドライバー：丹家
 - ・2月7日(木)19:00~ 事務例会
リーダー報告会(ワンキャンプ、ラオスワーク
キャンプ)
 - ・2月21日(木)19:00~ アンガーコントロール 追原三重さん(公開例会)
 - ・3月7日(木)19:00~ 事務例会
 - ・3月16日(土)学園都市クラブ25周年記念例会
 - ・4月4日(木)19:00~ 事務例会
 - ・4月18日(木)19:00~ 手作り楽器漫談 マイストロ足立(公開例会)
 - ・5月9日(木)19:00~ 事務例会
 - ・5月16日(木)19:00~フルートアンダンテ(公開例会)
 - ・6月20日(木)19:00~ 引継ぎ式

3. 今後の西日本区・六甲部行事予定

- ◎ チャリティワインを楽しむ会 2/1(金)
18:30~ 神戸ポートピアH ¥10,000
- ◎ 神戸学園都市クラブ25周年 3/16(土)
西神オリエンタルH
- ◎ とやまクラブ設立総会 2/10(日)16:00~
とやま自遊館 ¥9,000 1/26締切
- ◎ 次期会長主査研修会 3/9・10(土・日)
大阪コロナH
- ◎ 熊本にし、熊本ネクサス 10周年合同記念例会
祝賀会 4/27(土)15:00~
熊本ANA H ¥10,000
- ◎ 被災地復興支援チャリティーコンサート
4/27(土)14:00~ 神戸栄光教会
- ◎ 第22回西日本大会 6/22・23(土・日)、京都

<西神戸 YMCA クリスマス会>

書記 杉本隆人

クリスマス礼拝は12月8日(土)、丹羽牧師のもとに厳粛に行われました。

今年のクリスマス会は、YMCA 職員とわれわれワイズの他に、YMCA 学童の保母士さんたち、ユースリーダー、また芦屋クラブの菅原ワイズ、ゆとり作業所の今本さんが参加してくださり、共に祝う楽しい、にぎやかなものとなりました。

祝宴は田辺会長による乾杯からスタートし、会食、歓談の後、恒例のビンゴゲーム大会を達ワイズの司会で行われました。もちろん「ビンゴ」になった人には並べてあるプレゼントの中から好きなもの(中身は不

明)を取って行く。毎度のことながら、ここで一番の盛り上がりになりました。

そして最後に、合田ワイズが自分の獲得したプレゼントを提供して、じゃんけんで、自分に勝った人が勝ち残る「じゃんけんゲーム」を開始し、再度会場は盛り上がりました。

参加者は約50名でした。

<お詫び>

下記、丹家元陽ワイズの旅行記は、今月は紙面の都合でお休みさせていただきます。

「フランス・ルルドからピレネー山脈を越えてサンチャゴ・デ・コンポステーラへ 2大聖地を訪ねて10日間」

< 今 月 の 詩 >

欲はなく	西につかれた母あれば
決して瞋(いか)らず	行ってその稲の束を負い
いつもしずかにわらっている	南に死にそうな人あれば
一日に玄米四合と	行ってこわがらなくてもいいといい
味噌と少しの野菜をたべ	北にけんかやそしょうがあれば
あらゆることを	つまらないからやめろといい
じぶんをかんじょうに入れずに	ひでりのときはなみだをながし
よくみききしわかり	さむさのなつはおろおろあるき
そしてわすれず	みんなにでくのぼーとよばれ
野原の松の林の陰の	ほめられもせず
小さな萱ぶきの小屋にいて	くにもされず
東に病気のこどもあれば	そういうものに
行って看病してやり	わたしはなりたい

※原文では、ひらがなはカタカナで書かれている。

宮沢賢治 (1896~1933)

詩人、童話作家。法華宗の信者だったが、聖書にも深い関心を寄せた。代表作「雨ニモマケズ」のモデルは、一説に花巻生まれの教師・斎藤宗次郎だともいわれる。宗次郎は内村鑑三の弟子となったキリスト者で、非戦論を実行しようとし苛烈な迫害を受けたが、柔和な態度で神と人に仕える姿勢を貫いた。そんな宗次郎を人々は信頼し、慕うようになった。賢治は花巻の農学校で教師をしていた頃に出会い親交を深めた。

～「ポケットのなかの祈り」いのちのことば社フォレストブックスより～